

五輪・パラ旗磐田到着

全国巡回

市役所本庁舎で展示

二〇二〇年の開催に向け、全国各地を巡回している東京五輪とパラリンピックの旗が二十二日、磐田市に到着した。旗は二十三日まで、市役所本庁舎一階に展示される。

大会の機運を盛り上げる「オリンピック・パラリンピックフラッグツアー」の一環。旗は昨年十月から東京都内を皮切りに、約二年間かけて全国を巡回する。県内では七月三十日から二カ月間かけて各地を巡り、西部では磐田市が初めて。

大会組織委員会が推進する教育プログラムの



東京五輪とパラリンピックの旗を手にし市役所を訪ねる増山千菜美さん(右)と鈴木春陽君＝磐田市役所で

市内教育実施校、豊田中学校三年の増山千菜美さんと東部小学校六年の鈴木春陽君が、旗を手にし市役所を訪ね、渡部修市長と村松啓至教育長に旗を手渡した。渡部市長は「三年後「緊張しました。サツ

の重みを感じる。大会が楽しみ」と話した。旗を手にした増山さんは「本物の旗に感動しました。大会にはボランティアとして参加したい」、鈴木君は

カーの試合を見てみたい」と三年後を心待ちにしている様子だった。

(夏目貴史)